



皆様の「快適な暮らし」のヒントに

# すまい造りメール

第151号 2014年10月号

SINCE 2002.4.1.

発行日平成26年9月30日  
発行元有限会社佐野工務店  
〒237-0068  
横須賀市追浜本町1-25  
TEL 046(865)4010  
FAX 046(865)6139  
http://www.sano-k.net/  
info@sano-k.net

## 「住まいの点検」実施中

「生活の場」「くつろぎの場」として、快適で安心して暮らせる住まいは、誰もが望むところですが、住まいは、適切なメンテナンスを怠り、放っておいた場合は当然のことながら、生活していくうちに確実に老朽化します。住まいの老朽化を少しでも遅らせ、良好な居住空間をできるだけ長く維持するには、常日頃から、こまめに点検をして手入れをすることが最良の方法です。毎年勢いを増す、雨、台風、突風に備えて、この「すまい造りメール」をご愛読の皆様を対象に住まいの点検を実施しています。雨漏りはしていないか、軒先に傷みはないか、屋根の外壁にクラックはないかを点検し、適切なメンテナンスをさせていただきます。是非この機会をご利用ください。



## 地球のしくみ

この夏、小網代の森に1.5kmの木道の散策路が完成しました。小網代の森は、三崎口駅から歩いて行ける、小さな森ですが、川の源流から小網代湾の河口まで、人工物が一切なく、湿地、干潟、海が自然のまま残り、小さな地球のしくみを体感することができます。雨が降って川となって、周辺の植物を育て、その植物を食べに生物が集まり、また、その生物を食べに生物が集まるといったように、2,000種以上の生きものが暮らしています。ルールを守りながら自然観察をしましょう。



皆様のご愛顧、ご愛読に感謝申し上げます  
創業 1960.1.20. 創刊 2002.4.1. **Next50**

## ざっくばらん 雑句芭欄

寒露 かんろ かな  
す すぐ 開 開 開  
ぐ に け け け  
に 閉 放 放 放  
閉 め ら ち  
める も  
る も

杜なごみ

2014年は、四季があり色鮮やかに移り変わる風情を美しい言葉で紡いだ俳句をお届けします。季語に触れながら美しい日本語の世界を堪能しましょう。



(美しい日本語「季語の勉強」より抜粋)

## クイズ 問 呟只和 手形

「横須賀に足跡を残す」

京急汐入駅から米軍横須賀基地にかけての商店街(どぶ板通り)には、横須賀にゆかりのある有名人47名の手形のレリーフが埋め込まれています。その足跡を辿ります。(答えは裏面に記載しています。)

(問題10)私は誰でしょう?



横浜大洋ホエールズ時代に俊足打者が打順を組んだスーパーカートリオの一人です。

(ア)佐々木主浩(イ)高木豊  
(ウ)野村弘樹(エ)石井琢朗

平成24年のリフォーム工事以来、介護保険制度を利用した住宅改修工事や住宅設備のメンテナンスを担当させていただいているお住まいをご紹介します。

今回は、ロフト(屋根裏部屋)として使用していた部屋をお子様のプレイルームに模様替えする工事です。夢のある空間に仕上げたいというリクエストです。

## 「前略 おせわ様。その後いかがお過ごしですか。」

ロフト特有の天井に変化のある形状を利用して、照明を消した時にそれまでの光を蓄えて、暗間でもほのかに発光する蓄光機能を持ったクロスに貼り替えました。「消灯後に現れる満天の星を眺めながら、絵本の読み聞かせをしています。演出は最高です。」という感想をいただきました。

「劇的な」リフォームではないかも知れませんが、ピフォア、アフター、さらにそのアフターまでお手伝いさせていただきます。



壁紙の表面にプリントされた透明な蓄光インクによって光を蓄え発光する。

# 横須賀製鉄所物語（鋤入れ式から150年）＜14＞

52年11ヵ月の間、都市政策を中心に横須賀市の発展に寄与され、最後の8年間は2期に亘り、横須賀市助役として活躍された井上吉隆氏に横須賀製鉄所についてお話を伺いました。

『横須賀造船史』慶応元年紀の9月27日の記録によりますと、横須賀製鉄所の鋤入れ式が実施されたと記されています。来年は着工から150年の記念すべき年です。

鋤入れ式の前年には、イギリス、アメリカ、オランダ、フランスの四カ国連合艦隊が、長州藩を攻撃し下関の砲台を占領をした、「下関戦争」と呼ばれる年です。

また、長州藩が京都御所を砲撃した「蛤御門の変」・「池田屋事件」の発生した物情騒然とした年でもありました。そして鋤入れ式の翌年の1866年には薩長同盟が行われ倒幕運動が次第に勢いを帯び、3年後の1868年には戊辰戦争である鳥羽伏見の戦いの火蓋が切って下ろされ、倒幕運動が活発化しすざましい勢いで倒幕軍は江戸を目指しました。

その戦いに倒幕軍は錦のみ旗を掲げ、兵器については幕府軍は旧式なものを使用していたのに比して、倒幕軍は輸入した最新式のものを用いて交戦するので、幕府軍はすすると後退を余儀なくされ、倒幕軍は箱根を越え江戸に近づきつつありました。そうした中でも横須賀製鉄所建設工事は一日も休むことなく続けられました。

『横須賀造船史』の明治元年紀によれば、3月5日には幕府製鉄所掛勘定奉行と製鉄所奉行は、ロセス公使が兵庫に出張中なのでヴェルニーに対して、倒幕軍が製鉄所についてどういう処置をとるかかわからないので、しばらく工事を中止してフランス人は全て横浜に避難したらどうかと書面を送ったところ、ヴェルニーはロセス公使に連絡をして、ロセス公使から「製鉄所の設立は仏国政府が担保するものであり、外国の艦船の修理工事も同様であって、中止すべきものではないので、フランス人は全員が残り、日本の職工は一時半数に減少して、物情が鎮定するのを待つのがよからう。そして、仏国軍艦「カンシャンツ号」を横須賀湾に置いて万一の場合フランス人を保護することとする」として、固い意志のまま工事は継続されました。

4月に入ると江戸城は明治新政府のものとなり、旧幕府の製鉄所奉行からヴェルニーに対して、横須賀製鉄所を新政府軍に引き渡すことになったと通告がなされ大きなトラブルもなく整然と引継ぎが実施され、引き続きヴェルニーの手により横須賀製鉄所の建設工事が継続されました。

(元横須賀市助役 井上吉隆)



ヴェルニー公園より横須賀製鉄所の「跡地」を眺める

横須賀に手形を残すの答え（問題10）(イ)

## 小網代の森「ボランティアウォーク」

皆様の「快適な暮らし」のサポートとなることを目的としてスタートしました「すまい造り工房」は、今回で18回目を迎えます。今回は、この夏、小網代の森に完成した約1.5kmの散策路を歩きながら、小網代の森の自然観察をします。また、保全活動の現状を聞き、有害植物の除去、周辺のゴミ拾いのお手伝いをします。このイベントは、NPO法人小網代野外活動調整会議が毎月第3日曜日に実施しているボランティアウォークで、一般に参加される方々と一緒に、団体として参加させていただきます。

皆様の「快適な暮らし」のサポートができましたら幸いです。



### 第18回 すまい造り工房

#### 「森羅万象」

日時 平成26年10月19日(日) 9:30 ~ 12:00

(京急三崎口駅前広場集合・現地解散・雨天中止)

定員 15名(先着順で定員になり次第締め切ります)

会費 無料(小学生以上)

#### <コース>

京急三崎口駅 引橋 → 小網代の森 森入口  
→ えのきテラス → 小網代湾 ほか

#### <解説>

NPO法人小網代野外活動調整会議 ボランティアスタッフ

※ 約2時間歩きますので、歩きやすい服装でご参加ください  
※ 草刈りをしますので、軍手をご用意ください

### お問い合わせ

住まいに関する皆様の疑問や質問、お知らせしたいことや情報などがございましたら、ご連絡ください。郵送の停止を希望される場合や、バックナンバーを希望される場合など、ご遠慮なく、お申し出ください。

尚、ホームページより「すまい造りメール」創刊号からのバックナンバーをはじめ、追浜周辺の地図「Oppamap 2014」A-9歩ZONE版(永久保存版)をダウンロードすることができますので、アクセスしていただき、ご活用ください。

皆様の「快適な暮らし」のヒントになることができましたら幸いです。

〒237-0068 神奈川県横須賀市追浜本町1-25 有限会社佐野工務店

TEL 046(865)4010 FAX 046(865)6139

すまい造り

検索